

会議結果の公表

附属機関等の名称	沖縄県立図書館協議会
日 時	令和7年7月8日（火） 13:30～16:00
場 所	沖縄県立図書館 6階研修室
出席委員名	山口真也委員（会長）、榮野川敦委員（副会長）、金城伸子委員、上原千秋委員、奥平知恵美委員、田端一正委員、呉屋美奈子委員（7名）
議題及び報告事項	報協議事項 1 沖縄県立図書館運営方針（案）について
会議の概要	協議事項 1 件について、質疑応答及び協議を行った。 各議題に係る委員からの質疑、協議結果等については別紙のとおり。
公開・非公開の別	公開
非公開の場合の理由	
所管課等	沖縄県立図書館
問い合わせ先	総務班 担当 大城・亀川 電話 098-894-5858
備 考	

会議結果の公表

附属機関等の名称	沖縄県立図書館協議会
日 時	令和7年7月8日（火） 13:30～16:00
場 所	沖縄県立図書館 6 階研修室
会議の概要 (委員からの質疑等)	<質問> 協議事項 1 沖縄県立図書館運営方針（案）について ○窓口業務を外部委託しているが、レファレンス業務に携わる人も職員研修受けることが可能か。 <回答>レファレンス業務は書誌事項調査は委託、事実確認は県職員がいる。委託職員も研修受けることが可能。 ○矯正施設への支援について、今後の予定はどのようなものがあるか。 <回答>レファレンス（調査・相談）サービス、一括貸出、社会貢献活動の受け入れ等。
会議の概要 (委員からの質疑等)	<委員意見> ○施策17学校図書館への支援について、学校司書及び司書教諭の研修に、校長等も参加し得るようにし、「学校教育関係者」として位置付けてはどうか。校長等、学校図書館の長に直接説く機会を、更に多く設けてはどうか。 ○レファレンスサービスの一般への認知が違っている。「レファレンスサービス」との記述ではなく、「レファレンス（調査・相談）サービス」にしてはどうか。 ※その他の箇所についても文言の統一・修正の意見あり。 ○施策19の取組②について、専門職員の確保が出てくるが、見出しは「県立図書館職員の専門性の向上及び研修機会の確保」となっていて、専門職員の確保に繋がっていないような感じがする。計画的な専門職員の確保は大きな課題であり、見出しだけの問題かもしれないが、「計画的な専門職員の確保」を入れることはできないか。 <協議結果等> 前回会議での意見を参考に修正されており、大幅な修正意見はなかったため、提案された内容で承認された。